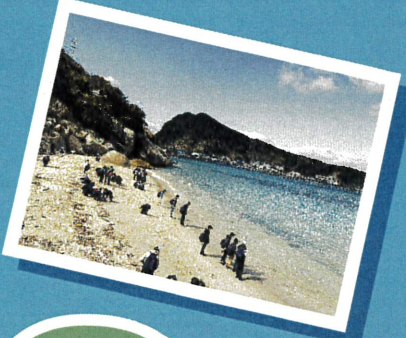


調べる → 体験する → 振り返る

高知やきできる

SDGs



高知県で学べるSDGs研修プログラムガイド



SDGs (エス・ディー・ジーズ) ってなんだろう?



「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。持続可能でより良い世界を目指すため、2015年に国連加盟193か国が全会一致で採択した目標です。17の目標を2030年までに達成するため、世界中で取り組みが進められています。

高知なら
すべて学べる!

豊かな自然、食、歴史、文化を誇る高知県では、SDGsの17の目標すべてを体験して学ぶことができます。



<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>高知の強み 自由民権や婦人参政権をめぐる運動が盛んだった高知県。政治参加から貧困をめぐる課題を考えるきっかけを与えます。</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>高知の強み 坂本龍馬やジョン万次郎など、土佐の英雄が夢見たこと。それは、不平等という狭さを超えていくことでした。</p>
<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>高知の強み 高知県では、持続可能な農林水産業の推進、海洋ごみ対策、ビーチコーミングに取り組んでいます。</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>高知の強み 人口減少と高齢化が先行すると予想される高知県は、中山間地域の対策をはじめ、これからのまちづくりを考える取り組み先進県です。</p>
<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>高知の強み 日本一の健康長寿県構想を掲げる高知県は、健康や福祉に関わる方にとって多くの発見をもたらしてくれるでしょう。</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>	<p>高知の強み 食品ロス削減、ビーチコーミング、再生可能エネルギー…。持続可能な消費と生産のあり方をめぐり、様々な取り組みが行われています。</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>高知の強み 自由民権運動の発祥の地には、高い志だけでなく、教育の重要性に対する認識がありました。それは現在にも受け継がれています。</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>高知の強み 路面電車、再生可能エネルギー、カーボンニュートラル、協働の森事業など、気候変動に対するアクションを身近なところから始めるきっかけに。</p>
<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>高知の強み 「こうち男女共同参画プラン」や「高知市パートナーシップ登録制度」が進んでいます。ジェンダー平等は、これからの常識に。</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>高知の強み カツオの一本釣り漁やホエールウォッチング等から海の豊かさについて、また海洋ごみ対策から環境問題を考えます。</p>
<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>高知の強み 「四国の水瓶」と呼ばれる「さめうらダム」を有し、清流四万十川や仁淀川は、世界有数の水質に恵まれた流域です。</p>	<p>15 陸の豊かさを守ろう</p>	<p>高知の強み 海と森がつながっていることを、森林率日本一の高知だからこそ実感。森林保全活動やジビエ活用を通じた深い学びにつなげます。</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>高知の強み 森林率84%の高知県では、「高知県新エネルギービジョン」の取り組み等により、「木質バイオマス」の活動はもちろん、民間企業の取り組みも盛ん。</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>高知の強み 県内に残されている、戦争遺跡や、平和を求める声に触れながら、公正な社会に向けたアクションを考え始めてみましょう。</p>
<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>高知の強み 働き手が減少するなか、労働環境の整備が進んでいます。中山間地域振興「集落活動センター」の取り組みも注目されています。</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>高知の強み 2020年には、トンガ代表のラグビー選手団等を受け入れた高知県。グローバル・パートナーシップを着実に構築しています。</p>
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>高知の強み 避けられない南海トラフ大震災に向けて、「高知県強靱化計画」が進み、防災産業も成長しています。「高知県産業振興計画」も策定されています。</p>	<p>SDGsアクションの参考</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="821 2072 1045 2161"> <p>こうちSDGsガイドブック ～大学生×SDGs×企業～</p> <p>PDF</p> </div> <div data-bbox="1061 2072 1284 2161"> <p>高知大学 SDGsAction</p> <p>Webサイト</p> </div> <div data-bbox="1300 2072 1476 2161"> <p>外務省 xSDGs</p> <p>YouTube</p> </div> </div>	

高知やきできるSDGs

研修プログラム フローの提案

高知県では、修学旅行・研修旅行(MICE)でご活用いただける研修プログラム、「高知やきできるSDGs」を提供しています。2030年までに実現すべきSDGsの目標を、ひとりひとりが「自分事」として捉えられるように、高知県の自然、歴史、文化、産業、——そしてなにより、高知で生きる人々との交流を通じた、深い学びを生む体験学習を支援します。

研修プログラムのフロー

「調べる」→「体験する」→「振り返る」ことで、

➡ひとりひとりの深い学び、そしてSDGsの達成に向けた行動へ

調べる

●豊富なプログラムからテーマを選べます

学びの資源が豊かな高知県では、SDGsの17のターゲットすべてに通じるプログラムを学べます。豊かな海・山・川の資源を活かしたプログラムを選ぶことができます。

サポート!!

事前学習に活用できる資料を提供します

事前学習に使える資料(パンフレット)やDVD等を提供します。インターネットの検索学習よりも効率的で、確実な情報です。



●現地研修を充実させる事前学習を支援します

学習のすべてのフローにおいて、現地の広域観光協議会等がワンストップでサポートします。現地とオンラインでつなぐ事前学習、実際の受け入れ対応など、ご相談ください。

サポート!!

オンライン学習の活用もご相談を

事前学習に、訪問先で活動するキーパーソンが、オンライン学習に加わることも。高知県について事前に学ぶ資料も提供可能です。ご相談ください。



体験する

●「生きているSDGs」を体験する1日

解決すべき課題に直面しながら、実際に地域で暮らしている人々との交流をサポートします。体験学習では、自ら課題を実感して「自分にできることは何か」と問い始める、かけがえのないきっかけの獲得を目指します。

サポート!!

現地ならではの体験をアテンドします

SDGsを他人事ではなく自分事として捉え、自ら主体的に行動宣言を導き出せるように、現地で生きる人々との深い交流をサポートします。



振り返る

●現地体験を振り返り、自分にできることを探す

現地で出会った人や課題について感じたことを振り返り、SDGsに対するより深い学びに導きます。自分自身が主体的に取り組める行動宣言につなげます。

サポート!!

事後学習にもオンラインの活用を

オンラインを活用することで、振り返りや事後学習の成果を地域に届けられるようにサポートできるよう調整します。体験学習でお世話になった人に行動宣言を行うことも。



行動宣言



高知やきできる学びを体験して一緒にSDGsに取り組むぜよ!



高知やきできる
SDGs **[調べる]** 学習シート

名前(グループ名)

STEP 1 SDGsについて知ろう

文献やインターネットを使って、SDGsについて調べてみましょう。

学習のために
 高知県を学べる資料等も提供可能です。

〈ヒント〉

- SDGsでは、どんなことを実現しようとしている？
- SDGsの具体的な取り組みを調べてみよう
- SDGsについて調べることで、最も自分の印象に残った目標とその理由は？



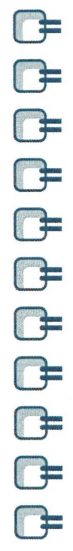
STEP 2 高知県について知ろう

文献やインターネットを使って、訪問先について調べてみましょう。

学習のために
 オンラインで高知からサポートします。ご相談ください。

〈ヒント〉

- 訪問先は高知県のどこにある？
- 高知県の面積(km²)は？他のどの地域と同じくらい？
- 高知県の人口は？
- 高知県の地理の特徴は？
- 高知県の気候風土は？
- 高知県の主な産業や生産物は？
- 高知ならではの味覚は？
- これからの高知県の課題は？
- 訪問先は、SGDsの達成に向けてどんなことに取り組んでいる？

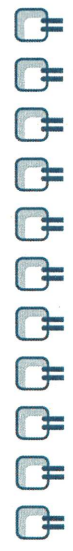


STEP 3 調べたことをシェアしよう

調べたことを整理してメンバーと話し合い、SDGsや高知についての知識を共有しましょう。

〈ヒント〉

- 自分はどの目標が大事だと思う？その理由は？
- 訪問先で体験することは？学ぶべきことは？
- 高知県や訪問先について、新たに知ったことをまとめよう



グループで話して、訪問先のイメージを膨らませるぜよ！



高知やきできる
SDGs [体験する] 現地学習のイメージ



四万十川とトンボから考える 「自然」と「人」との共生のかたち



(一社) 幡多広域観光協議会
SDGsプログラム
 Webサイト

プログラムの目的

生物多様性に優れた高知県四万十川の里山環境。将来にわたってこれを維持していくためには、実は、「人の手を加えることが不可欠だ」という事実があります。世界初の本格的なトンボ保護区で、トンボを題材に里山の生態系の課題を学びます。

プログラムの効果

- 四万十川をフィールドに、土地に根付いた自然と人が暮らす里山の文化を体験する
- 里山から流れてきた水が川へ、そして海へと流れていくストーリーを知る
- 次世代へ美しい形でバトンを渡すために自ら考え、行動変容を促していく

プログラムの流れ

● 事前に学習したことと違った点 ● 印象に残ったこと等を記録しておきましょう。事後学習で振り返ります。

午前(2h) 沈下橋を見学



スタッフから、四万十川の歴史や特徴についてレクチャー。説明後は、実際に一同で「佐田沈下橋」を徒歩で横断。対岸では生き物探しの担当スタッフと合流。

川の生き物探し体験



スタッフから「生き物がどのような場所にいるか」など、川の中の事を説明。「初めて川に足を踏み入れた」と話す学生もいるなか、四万十川での生き物探しに夢中になる。

午後(2h) トンボ自然公園での体験学習



自然環境が維持されている公園内を使って生き物探しゲーム。見つけるのが容易な植物や生物から、困難な生物までをそれぞれレベルを5段階に分け、公園内から探してくるという内容。

放棄水田見学



公園内に残されている耕作放棄された水田を見学。人による手入れが行われなくなった水田が、後に森の木々などに侵食されていく過程や、再耕作の難しさを学び、水田が近隣の環境に与える影響を知る。

午後(2h) 四万十川学遊館「あきついお」の見学



公園内に併設された四万十川学遊館「あきついお」へ移動。世界のトンボ標本約1,000種をメインとする「とんぼ館」、日本や世界の淡水・汽水魚約300種を飼育展示する「さかな館」を見学。

トンボ研究者によるセミナー



「私たちの目標は、生物多様性の保全活動と、それを実行できる人を育てること。この体験を機に、身の回りの生き物や環境から、いろいろなきごとを感じ取ることができる知識や考え方を身につけてほしい」と語る。

学びの感想

実際に高知に来て、自分で川に入ったり、土を掘り起こしたりして生態系に触れることで、これまで学習したこと以上に様々な知識を得られた。普段暮らしている都会に戻ったら、何気なく見ていた川や、身の回りの自然を、注意深く観察してみたい。

神奈川県: 高校1年生

高知やきできる
SDGs

振り返る 学習シート

名前(グループ名)

現地学習を振り返る「事後学習」では、各自が自らの体験を通じて感じたこと、理解を深め、自分自身の行動宣言を行うように取り組みます。

事前学習と同様、グループワークを前提とし、メンバーと体験や考えを共有しながら、自分の行動の可能性やあるべき姿、社会における役割を考えていきます。

ポイント

- オンライン等で現地の人にも参加してもらえるように、サポート可能です。
- 「自分ごと」になった体験を通じて感じたことを第三者に伝達し、行動につなげましょう。



※振り返りシートの縮小版のようなイメージです

STEP 1 現地で知ったことをまとめよう

訪問先を訪れて、収集した情報を整理しましょう。

〈ヒント〉

- 実際の取り組みで想像と違ったことは？ ● 自分が初めて知ったことは？ ● どんな話が印象に残っている？

STEP 2 自分のなかで変わったことに気づく

現地学習を体験して、訪問先を訪れる前に抱いていたイメージは、どう変わりましたか？

〈ヒント〉

- どんな人に出会って、どんなことを知った？ ● どんなことに驚いて、どう思った？ ● 何が大切なことだと思った？

[調べる]、[体験する]、[振り返る]を経て、
それぞれの行動宣言へ

▶ **行動宣言のイメージ**

行動宣言書

私、高知 太郎 はSDGsの



〈記入例〉

きれいな水は限られている。
高知のきれいな海や川を自分の子供とも見れるように、水の無駄使いを減らす

ことを宣言します。

令和4年1月15日

一連の学習を通じて、身近なことからなった課題を、自分自身が解決につながるアクションに加わる「SDGsの行動宣言」として表現します。行動宣言は、2030年に向けて、さらにはこの先の長い人生を通じて、それぞれが取り組んでいくことになります。

ポイント

- 今回の学びを通じて「2030年の自分と世界がどうありたいか」を考え、それを実現する行動を考えます。
- 行動宣言では、17の目標のうち、どれにコミットするかを記載します。

SDGsの達成に向けて、アクションできる人間になろうや!



行動宣言書

私、_____ はSDGsの



ことを宣言します。

令和 年 月 日





【室戸市】 室戸ユネスコ世界ジオパーク で学ぶ環境・防災学習



室戸市
環境・防災学習
YouTube

プログラムの目的

室戸ユネスコ世界ジオパークは、地域の地質遺産を保全し、それらを教育やツーリズムなどに活用することで持続可能な発展を実践している場所であり、ダイナミックな地殻変動の様子を観察し、大地の成り立ちと人の共生を学びます。室戸岬や日本唯一の津波避難シェルターの内部見学などを通じて、大地の活動と人の暮らしの繋がりを学び、自然災害との向き合い方を自分事として考えます。

プログラムの効果

- 大地の成り立ちから、自然災害やその土地の自然の営みを理解する。
- 自身が住む地域に置き換え、土地の成り立ちを理解し、自然災害に備えるきっかけをつくる。

プログラムの流れ / 人

① 室戸世界ジオパークセンター (50分)

専門員による講義



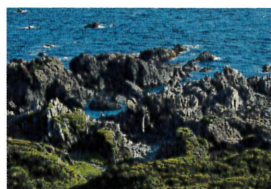
ジオパークセンター内で地球科学の専門員より、土地の成り立ちや災害リスクなどを講義形式で解説。皆さんが住む地域の情報も織り交ぜた内容であるため、「自分事」として捉えるきっかけづくりを提供。

展示フロアの見学



大地のなりたち・大地と人の共生・人のいとなみの3つのテーマを基とした展示スペースを自由見学。パネルやジオラマ、地震計など様々な資料を通して、ジオパークやそこで育まれた文化・自然について興味・関心を高める。

② 室戸岬でのフィールドワーク (50分)



四国で唯一「ユネスコ世界ジオパーク」である室戸ジオパークの最も核となる場所であり、地質遺産の価値を世界的に認められた場所でもある室戸岬にてガイド付き散策。大地が隆起するダイナミックな地殻変動の様子や貴重な地質、生痕化石、亜熱帯性植物樹林などを間近に観察し、五感で地球の鼓動を感じる。
また、室戸岬を熟知した現地専門ガイドからの解説を交え散策を行うことで、大地と自然の関係性などより深い学びを得ることができる。

③ 津波避難シェルターでの内部見学 (30分)



本プログラムの肝である、津波避難シェルターを特別見学。立地条件や住民の高齢化などの様々な要因が重なり、2016年に完成した日本初の崖地用津波シェルター。水平移動での避難を可能とし、衝突防止柱、二重の水密扉、外気の供給を行う換気設備など、津波から避難者の命を守るための設備を専門ガイドの解説を交え学習。災害から自分の命を守る意識付け、災害から他者の命を守る工夫や取組みを学ぶ。

サポート体制の充実

▶ 防災意識の向上

地球科学の専門員が、地形などの専門的な内容をわかりやすく防災・減災と紐づけてお伝えします。

▶ 受入体制の充実

学習場所や内容に特化した専門員(ガイド)が、個別に解説を行います。

▶ 興味・関心の創造

学校所在地の大地の成り立ちなどを含め、身近な話題として興味・関心を高めます。

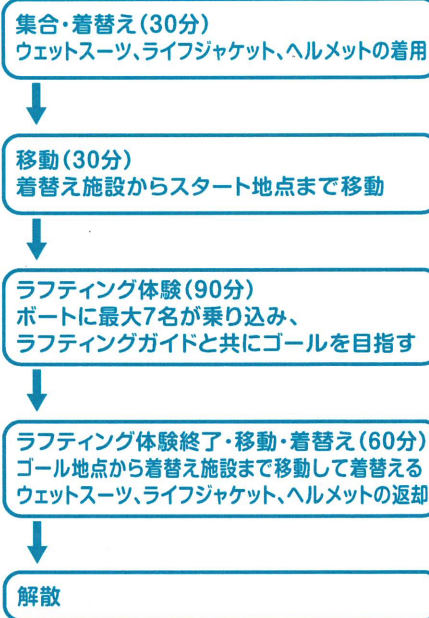




【大豊町・本山町】吉野川ラフティング



プログラムの流れ /



プログラムの目的

「日本三大流れ川」として有名な激流である吉野川。2017年にはラフティング世界選手権も開催された。上流域には「四国の水がめ」と呼ばれる早明浦ダムがあり、高知県はもちろん、香川県と徳島県にも安定的な水の供給を行っている。将来の安定的な水量の確保や、良好な水質を守るため、流域の森林資源や環境保全、山川海の水の循環に対する意識の向上を図る。

プログラムの効果

- 吉野川の豊富な水資源がどのように生み出されているかを学び、より良い自然環境を次世代に受け継ぐことの重要性を認識する。
- ラフティングを通じて、チームワークの大切さ・目標達成の充実感を学び、社会に出てからもチャレンジを続けることができる勇気と心を養う。

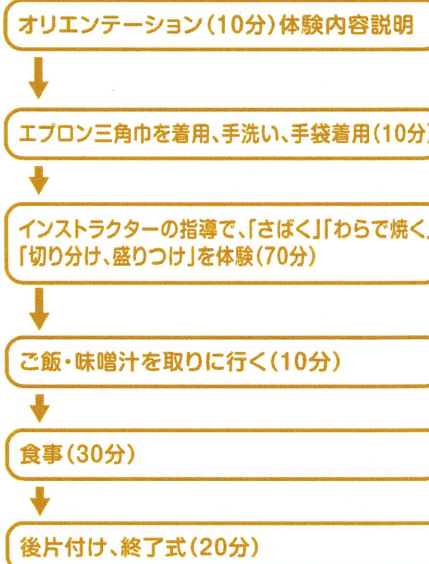
問い合わせ先 | (一社)土佐れいほく観光協議会 高知県長岡郡本山町本山582-2 TEL.0887-72-9400 FAX.0887-76-2350 メール:info@tosareihoku-kanko.com 土佐れいほく教育旅行・研修・合宿ガイド



【須崎市】鯉の薫焼きたたき作り体験



プログラムの流れ /



プログラムの目的

本場の薫焼きたたきを地元の魚屋さんたちが、鯉のさばき方から焼き方まで、丁寧に伝授します。焼きたての鯉の塩たたきは、極上の味わい。

プログラムの効果

- 昨今、「魚をさばく」という調理が簡略化されているなか、実際に自ら調理を行うことで、「海の豊かさ」から生まれるものを体感。
- 食育の観点から、命をいただく過程を学ぶ一助になることを期待する。

問い合わせ先 | (一社)須崎市観光協会 高知県須崎市原町1丁目9番11号 TEL.0889-40-0315 FAX.0889-43-0161 メール:info@sta2020.com 須崎市観光協会 教育旅行プログラム

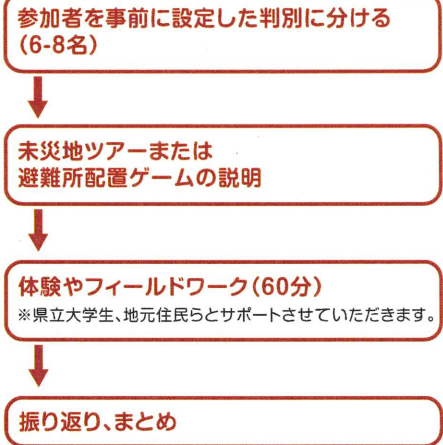
SDGs体験プログラム集③



【高知市】防災体験プログラム
(未災地ツアー・避難所配置ゲーム)



プログラムの流れ /



プログラムの目的

「未災地」とは未来に被災する土地のことです。防災視点での地域づくりを学びます。避難所配置ゲームでは、事前に学校の見取り図などを送信いただいたものを活用し、自分の学校が避難所になった時の機能面等を学習します。
※未災地ツアーはH25「ぼうさい甲子園」の「ぼうさい大賞」受賞事業。
※避難所配置ゲームはH26年度「防災まちづくり大賞」の「消費者庁長官賞」受賞事業。

プログラムの効果

- 街歩きで、災害発生時の危険箇所(浸水・倒壊物・道路幅)・安全な場所(防火水槽・案内看板・防災倉庫)をチェックし、普段気にしていなかった防災の視点を学ぶ。(自分が住む地域にあてはめ、学びを深める)
- 自分の学校が避難所になったときに、受付や救援物資置き場などの配置や要配慮者の受入場所はどうか、などについて学びます。

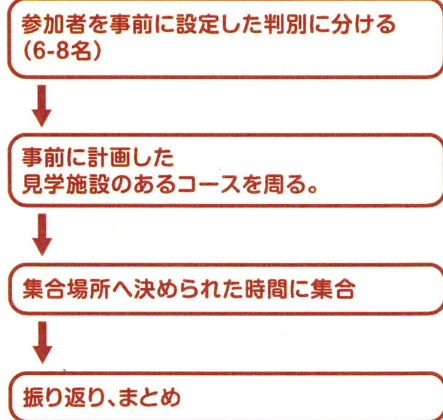
問い合わせ先 | (公社)高知市観光協会 高知県高知市鷹匠町2丁目5-7 TEL.088-823-4016 FAX.088-823-9275 メール:info@welcome-kochi.jp 高知市観光協会 高知市教育旅行ガイドブック



【高知市】班別グループ自主学习



プログラムの流れ /



プログラムの目的

高知県は幕末から明治・大正・昭和にかけ、坂本龍馬や板垣退助、中江兆民など、多くの偉人を輩出しました。激動の時代にあって信念を貫き、近代日本の歴史に大きな影響を及ぼした彼らを知ることで、これからの社会に必要なことへの理解を深めます。

プログラムの効果

- 激動の時代を走り抜けた坂本龍馬の愛した桂浜に建つ「坂本龍馬記念館」で龍馬の生涯を学んだり、自由民権運動の代表的指導者「板垣退助」をはじめ、自由と平等のあり方や女性参政権について「高知市自由民権記念館」で学んだりすることで歴史の理解を深めます。
- 班別で、予めリサーチし、計画し、行動することを通じて、効率的にチーム結束につながります。

問い合わせ先 | (公社)高知市観光協会 高知県高知市鷹匠町2丁目5-7 TEL.088-823-4016 FAX.088-823-9275 メール:info@welcome-kochi.jp 高知市観光協会 高知市教育旅行ガイドブック

SDGs体験プログラム集④



**【高知市】ワークショップ型
防災教育ツール「さすけなぶる®」**



高知市教育旅行
ガイドブック
PDF



プログラムの流れ (1時間Ver)

- ※5~8名で1グループをつくり実施
- イントロダクション / 避難所の実態

(20分)

- シミュレーション設定
- ※今あなたはこんな災害に直面しています

(12分)

- この問題をあなたはどのように解決しますか
大切な5つのキーを活用し、個人で考える
⇒グループで共有⇒全体で共有

(18分)

- 本日の講義のまとめ
感想・発見など

(10分)

プログラムの目的

●『さすけなぶる®』は、福島大学さすけなぶる研究会が開発した、東日本大震災を始め、さまざまな災害の避難所で実際に起きた問題をベースに、正解のない問題に立ち向かう考え方を学ぶ避難所運営シミュレーション教材です。●災害・地域・人、さまざまな要因によって変わっていく状況に臨機応変に対応していかなければならない災害時の考え方をぜひ身に付けてください。

プログラムの効果

- 避難所には多様な人びとが避難をし、いろんな争いや衝突が起きることを理解する機会を提供する。
- 多様な人びとを「排除」「隔離」「無視」「強制」するのではなく、互いに支えあうことの必要性に気づく機会を提供する。

問い合わせ先 | (公社)高知市観光協会 高知県高知市鷹匠町2丁目5-7 TEL.088-823-4016 FAX.088-823-9275 メール:info@welcome-kochi.jp 高知市観光協会 高知市教育旅行ガイドブック



**【香南市】タケナカダンボール
繰り返し使える ダンボールベッドづくり**



高知県ものべがわエリア
観光情報NAVI
webページ

快適な避難生活をダンボールの強度で実現

**癒しのダンボール
ベッドⅡ**

収納も
できます



工具不要・簡単組み立て
工具なし・テープいらずなので誰でも簡単に組み立てることができます!



3トンにも耐える強度
3トンの重さにも耐えられる強度で、成人男性が横になれる広さ(長さ:195cm×幅:90cm)
強度試験:高知県立森林技術センター



こだわりの高さ
高齢者の方の起床・就寝のし易さを考慮し、ベッドの高さを設定!(高さ:40cm)



イスとしても使用可能
ベッド1セット分は、イス6個としても使用可能。

プログラムの流れ /

- 【講師による説明】
- 作り方を見せながら作成方法を案内します

↓

- 【制作】
- 手本を示しながら順に作り方を説明。

↓

- 【仕上げ】
- スタッフによる仕上げ
- 実際に寝てみよう



プログラムの目的と効果

●近い将来かならず来るといわれている南海トラフ地震。高知県では多くの避難タワーが設置されており、防災学習に力を入れております。●繰り返し使えるダンボールを使って、避難所で使えるダンボールベッドを作ります。耐久なんと3トンにも耐えられる丈夫でエコなベッドです。●4人一組で行うためチームワークが必要です。グループで協力して作ってみよう。

- 定員:45名(最少催行15名) ■設定期間:通年
- 価格:一人2000円(税込)会場によって変動あり。
- 所要時間:約2時間(短縮も可能)
- ※定員は会場によって変動しますのでお問い合わせ下さい。
- 備考:4人で1チームになり、1つのベッドを作ります。

【当日必要なご用意いただくもの】・特になし

【体験プログラムに含まれるもの】・ダンボール素材・講師料・軍手・会場費



問い合わせ先 | (一社)物部川IDMO協議会 TEL.088-802-5050 FAX.088-802-5051 メール:info@monobegawa.com 物部川IDMO

SDGs体験プログラム集⑤

16 平和と公正を
すべての人に



【南国市】

「主体的・対話的で深い学び」
体験プログラム 戦争遺跡 掩体は語る



高知県
ものべがわエリア
観光情報NAVI
webページ

プログラムの目的

●掩体(えんたい)とは…掩体は飛行機の格納庫で、防衛庁(高知空港史)の資料によると、当時前浜エリアには41基あったと記されています。掩体は敵の攻撃から飛行機を守るための構造物で、その中には、鉄筋コンクリート製のもの、木や竹、土でつくられたもの、屋根がなく擁壁のみのもなどもありました。現在南国市には鉄筋コンクリート製の掩体7基が残っており、南国市の史跡に指定されています。●現地ガイドと一緒に、現存する掩体壕をめぐりながら、当時の様子や戦争の傷跡を学びます。

プログラムの効果

●掩体(えんたい)って何のために作られたの?…誰が、どうやって作ったの?飛行場や掩体が作られて、近所の人たちは幸せだったの?今の私たちに何を伝えようとしているの? ●遺跡やガイド(語り部)の話から戦争を繰り返さないためにこれからどうしたらよいか考えるきっかけを作るプログラムです。

プログラムの流れ

15分

全体説明



前浜防災コミュニティセンターでガイド(語り部)による掩体の歴史や概要を説明。

45分
75分

掩体を見に行こう



7号掩体や5号掩体のご案内。すべて徒歩圏内にあるよ。作られた時期によって掩体がどう違うかも見てね。ガイド(語り部)さんの話や、自分で見たことや感じたことを書き留めておこう!

事前学習教材に関して

語り手が紡ぐ前浜掩体群のダイジェスト版を以下のYou Tubeで公開しています。



南国市観光案内人の会 ガイド

https://www.youtube.com/watch?v=itDPNu_U8E2U

事前学習される場合、DVD貸出やデータ 貸出も可能ですのでご相談ください。

- 定員:1グループ15名まで ※最低人数6名(最大90名)
- 設定期間:通年
- 所要時間:約1時間~1時間半
- アクセス:高知龍馬空港から車で約5分
- 【当日必要なご用意いただくもの】
- ・帽子・水分・日焼け止め・筆記用具
- 【プログラムに含まれるもの】
- ・ガイド料

その他平和学習に関して

物部川エリアには掩体以外の場所でも平和学習を行っております。ご相談ください。

海軍鉄砲台跡

●受入人数:20名程度まで ●所要時間:約30分



震洋隊慰霊碑

●受入人数:40名程度まで ●所要時間:約30分



SDGs体験プログラム集⑥



**【香南市】創造広場「アクトランド」
廃油を使ったエコキャンドル「レインボーキャンドルづくり」**



創造広場
アクトランド
webページ



プログラムの流れ /

テーブル着席(セミナー型)

- (廃油中心に)リサイクルについて説明
- カーボンニュートラルについて説明
- レインボーキャンドルについて説明

講師による前説明(5分)

講師が手本を示しながら順に作り方を説明。

制作(35分)

スタッフによる仕上げ(ガラスの清掃等)

仕上げ(5分)

- 講師によるまとめと終了の挨拶
- 作品のお渡し

プログラムの目的

- カラフルな廃油ピースから好きな色を選んで組み合わせるのでオリジナルのキャンドルが作れ、非常時だけでなく、日常でも部屋に飾っておくことができる。
- 工夫次第で使えなくなったモノから世の中の役に立つものを作る。その工夫を生み出す為の感性や気づきを培うものづくり体験。

プログラムの効果

- 日常あまり気にすることのないモノのリサイクルについて“楽しく”学ぶことによって、家庭でも何かできないか考えるきっかけとなる。
- 植物由来の廃油は燃やしてもCO2を排出したことにはならない再生可能エネルギーであるため、カーボンニュートラル理解の入り口としても活用できる学習プログラム。

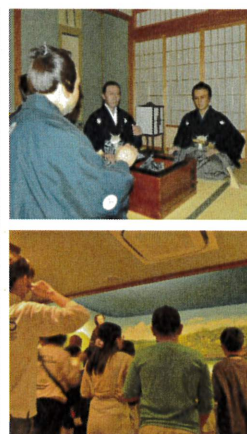
問い合わせ先 | 創造広場「アクトランド」 高知県香南市野市町大谷928-1 TEL.0887-56-1501 FAX.0887-56-1506 メール:info@actland.jp



**【香南市】創造広場「アクトランド」龍馬歴史館
探究学習プログラム「龍馬と時代を切り開いた人々」**



創造広場
アクトランド
webページ



プログラムの流れ /

- 【事前学習①】スタッフによる導入**
- 幕末から明治(憲法発布)までのできごと
 - 坂本龍馬をはじめ、関わった人物達

【授業方法】(各90分)
・スタッフの出張授業
・ZOOMによるオンライン授業
・動画(DVD)視聴による授業

【事前学習②】生徒自身による人物調査

- 【現地学習】龍馬歴史館**
- 学芸員との対話的なミュージアムツアー
 - 生徒たちの人物調査の総仕上げ

歴史館解説(60分)

- 【事後学習】まとめ**
- 帰校し、ワークシートを各自、もしくは班単位でまとめる。

プログラムの目的

- 現代のように、ただ年号が変わっただけではない当時の時代背景と活躍した人物達を楽しく学び、歴史を好きになってもらう。●坂本龍馬一人が大政奉還という偉業を成したわけではなく、いろいろな人々に関わり合い、影響し合いながら、龍馬の死後も生きた人々によって新時代は築かれたという事を理解する。●新時代を築いた人物たちに学ぶことで、問題発見や解決が主体的に行える(これから必要とされる)人材へと成長してもらいたい。

プログラムの効果

- 過去の歴史と人物に学ぶことで、現在・未来の社会、そして自分自身の成長に結びつける。●変化の大きい時代、未来の予測が立ちにくい時、これからの社会に何が起こるのか不安な時、過去の歴史から学べることは多いこの気づきを得る。●事前学習によって主体性や問題解決力を身に付け、チームで探究する場合は、協調性や協働力を培う。

問い合わせ先 | 創造広場「アクトランド」 高知県香南市野市町大谷928-1 TEL.0887-56-1501 FAX.0887-56-1506 メール:info@actland.jp

SDGs体験プログラム集⑦



【大月町】「柏島の里海」から学ぶ
「森・川・海」のつながり



高知県幡多エリア観光SDGs
～持続可能な未来を作る私たちの行動～
YouTube



プログラムの流れ /

黒潮実感センターの活動と
「森・川・海」について

↓ 座学(30分)

浜辺の宝物探し:微小貝の生息を確認

※微小貝とは、綺麗な海に生息する1cm以下の貝の総称

↓ フィールドワーク(30分)

漂着物調査:リストを基に集計し
傾向を調査。仕分係、集計係、記録係、
写真係など、1チーム5～6人で構成

↓ フィールドワーク(60分)

まとめの講義

↓ 座学(30分)

生徒から感想や目標などの発表

プログラムの目的

柏島を「まるごと博物館」と捉え、環境教育(里海教育)、環境保全、地域の活性化など、持続可能な「里海」モデルを作る活動に取り組むNPO法人黒潮実感センターで、森・川・海のとつながりや海の生き物、人々の暮らしと海との関係について学び、考え方を深めます。

プログラムの効果

- 豊かな森から流れる栄養豊富な水が、多種多様な生き物が生息する豊かな海をつくる一方、私たちの暮らしの中から流れ出たゴミが海の環境や生態系を破壊していることを実感する。
- 「自然の恵み」と「自然環境に及ぼす影響」を考えることで、自分たちが大人になり、次の世代へ美しい形でバトンを渡すため、今からでもできることは何かを楽しく学ぶ。

問い合わせ先 | (一社)幡多広域観光協議会 高知県四万十市駅前町15-16 TEL.0880-31-0233 FAX.0880-31-0660 メール:syuryo@hata-koiki.com はた旅 教育・団体旅行サイト



【土佐清水市】足摺宇和海海洋公園
過去から未来へつなげる豊かな自然環境と生態系



高知県幡多エリア観光SDGs
～持続可能な未来を作る私たちの行動～
YouTube



プログラムの流れ /

国立公園の自然環境や
竜串海岸の生態系について(館長)

↓ 座学(20分)

「SATOUMIガイドツアー」(飼育員)

※山→川→海→深海→GOAL

↓ 見学(40分)

竜串海岸:潮だまりツアー(ジオガイド)

※地層の成り立ち→海岸植生/生き物観察

↓ フィールドワーク(60分)

まとめの講義

↓ 座学(30分)

生徒から感想や目標などの発表

プログラムの目的

日本初の海域公園である「竜串海域公園」に位置し、砂岩が波や風による侵食を受けて形成された海食大地のなかにある「潮だまり」では、豊かな生態系を支える小さな生き物たちの暮らしがあります。「足摺海洋館 SATOUMI」の国立公園の自然や魚類の学びとあわせて、あらゆるいのちは海とつながり、海と共に生きていることを学びます。

プログラムの効果

- 「潮だまり」の豊かな生態系を支える小さな生き物たちの観察と「足摺海洋館 SATOUMI」で竜串湾の魚類や環境を学ぶことで、豊かな森林から流れ出る河川が豊かな海になることを学ぶ。
- 自分たちが大人になり、次の世代へ美しい形でバトンを渡すために、これから主体的に何ができるかを考える。

問い合わせ先 | (一社)幡多広域観光協議会 高知県四万十市駅前町15-16 TEL.0880-31-0233 FAX.0880-31-0660 メール:syuryo@hata-koiki.com はた旅 教育・団体旅行サイト

SDGs体験プログラム集⑧



【香南市】圧入技術の情報発信基地
レッドヒル
RED HILL 1967



プログラムの目的と効果



高知生まれの建設技術
「圧入」を体感しよう!

RED HILL 1967は、「百聞は一見に如かず」をコンセプトにGIKENの機械や工法、構造物の「実物」を展示し、圧入原理の優位性について理解を深めることを目的とした施設です。



プログラムの概要 /



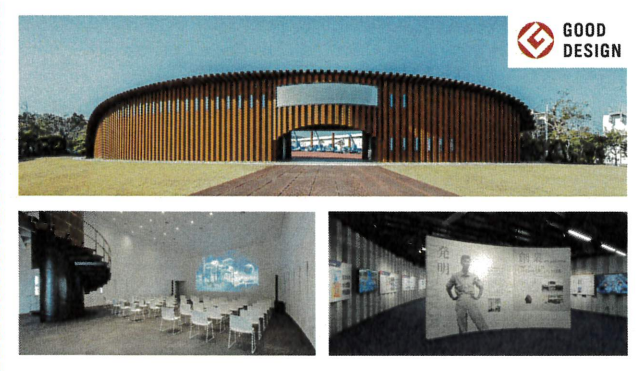
実証展示場

「圧入」による工法・構造物を実物大で展示。最新のサイレントパイラー®などの機械が実際の工事現場で働く様子を間近で観察できます。



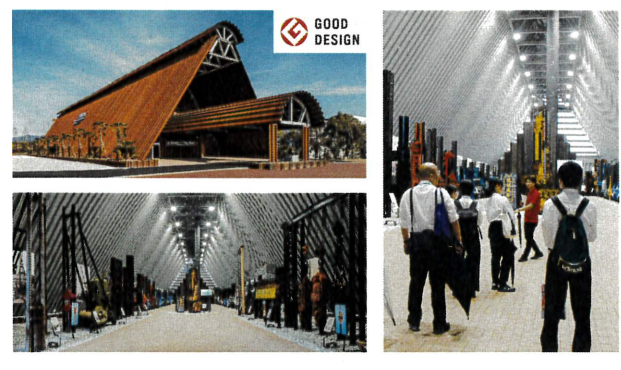
研究棟

「圧入」についてパネルや動画を用いて詳しく解説するシアターや展示ホールがあります。建物は鋼矢板を用いた世界で初めての建築構造になっています。



創造館 (世界杭打機ミュージアム)

世界の杭打ち機やサイレントパイラー®1号機をはじめとする歴代の圧入機を展示した世界で唯一の杭打ち機に関する博物館です。



- 施設名: 株式会社 技研製作所「RED HILL 1967」
- 場所: 高知県香南市赤岡町大東2246番地3
- 受け入れ人数: 1名～要相談
- 設定期間: 通年(土・日・祝日除く)
- 費用: 無料
- 事前申込: 必要
- 所要時間: 全3施設、90分～120分

詳細については
特設サイトをご覧ください



SDGs体験プログラム集⑨



【高知市】
ギケン
GIKEN 本社施設見学



プログラムの**目的と効果**

高知生まれの建設技術「圧入」を学ぼう!

「圧入」は高知県に本社を置く株式会社技研製作所が開発した杭打ち技術です。無振動・無騒音、省スペースで安全・スピーディーな杭施工が可能です。GIKENは圧入技術を使い、海岸の堤防強化をはじめ、様々な製品や工法を世界中に提供しています。施設見学ではGIKENの製品や技術を体感していただき、防災教育やSDGsに向けた社会のあるべき姿を考える機会としてご活用いただけます。



プログラムの**概要**

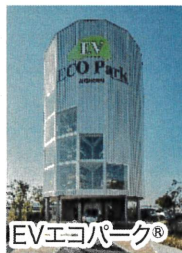


機械式駐車場「エコパーク®」「EVエコパーク®」駐輪場「モバイルエコサイクル®」

圧入した杭を壁にした地下室に自動で車を収納する駐車場「エコパーク®」。省スペースで収容力が高く、入出庫の速さが特長です。同じ技術を応用した超小型電気自動車(超小型EV)専用の駐車場「EVエコパーク®」、駐輪場「モバイルエコサイクル®」もあり、入出庫の様子を間近で見られるほか、実際に入出庫を体験することもできます。ぜひご体験ください!



エコパーク®内部の様子



EVエコパーク®

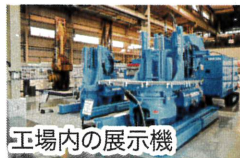


モバイルエコサイクル®

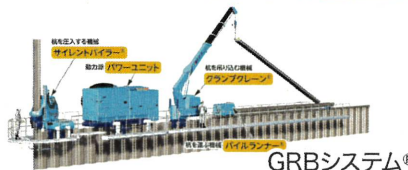


油圧式杭圧入引抜機「サイレントパイラー®」と「GRBシステム®」

高知本社工場では新しい機械の開発や出荷前の機械の点検を行っており、最新の機械を間近で観察できます。また、圧入に使う機械のすべてが「杭の上」を自走する当社独自の「GRBシステム®」の実物を間近でご覧いただけます。仮設の足場を必要としないため、工期・工費が短縮できカーボンニュートラルにも貢献します。



工場内の展示機



GRBシステム®



津波シミュレーターで、**圧入技術の優位性を体感していただけます**



- 会社名: 株式会社 技研製作所
- 場所: 高知県高知市布師田3948番地1
- 受け入れ人数: 要相談
- 設定期間: 通年(土・日・祝日除く) ■費用: 無料
- 事前申込: 必要 ■所要時間: 全7施設、60分
- 問合せ先: 総務部 総務課(088-846-2933)



会社HP

高知やきできるSDGs

高知県広域組織体制

高知県では、各地域に観光の**ワンストップ窓口**となる広域組織を立ち上げ、ご要望にお応えできるように着地型旅行商品の企画、造成、販売から地元観光施設や体験事業者へ一括した手配・調整・精算までを行っています。

高知県観光コンベンション協会

TEL:088-823-1434

法人向
webページ▶



連携

広域組織

(一社)高知県東部観光協議会	TEL:0887-34-0866
(一社)物部川DMO協議会	TEL:088-802-5050
(一社)土佐れいほく観光協議会	TEL:0887-72-9400
(公社)高知市観光協会	TEL:088-823-4016
(一社)仁淀ブルー観光協議会	TEL:0889-20-9511
(一社)須崎市観光協会	TEL:0889-40-0315
(一社)奥四万十高知	TEL:0889-55-3755
(一社)幡多広域観光協議会	TEL:0880-31-0233

